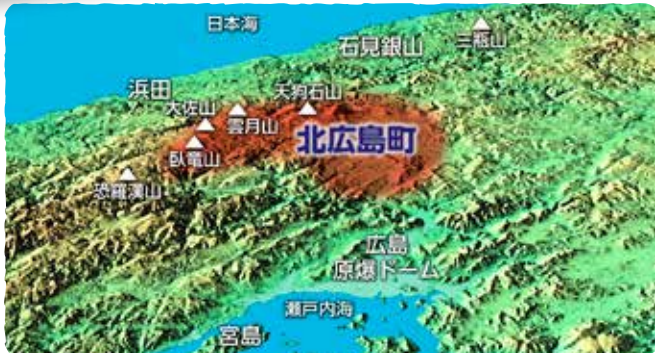


# 北広島町は こんなところ!



この地図は、国土地理院発行の数値地図 25000(地図画像・広島)、及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。

北広島町は広島県の北西部、西中国山地の標高 300メートルから 800メートルの盆地や高原に広がる地域のほぼ中央に位置し、北は島根県と接しています。また、広島都市圏から瀬戸内海の島々の水源地域で、太田川と江の川の源流に位置しています。春の新緑、夏の清流、秋の紅葉、冬のウィンタースポーツを楽しみに、大勢の観光客が訪れます。古くから山陽と山陰を結ぶ中継地として栄え、中世には砂鉄の産地でもあり、戦国武将・毛利氏、吉川氏の遺跡群も数多く残るほか、神楽や田楽などの民俗芸能、ブナの森、湿原、動植物などの貴重で雄大な自然が広がる、自然と田園文化が息づく町です。

面積：646.24平方キロメートル  
人口：19,739人  
世帯数：8,404世帯  
(2014年2月末日現在)

## 引き継がれる 伝統文化

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「壬生の花田植」や「北広島町といえば神楽」といわれるくらい盛んに行われている神楽など、地域に根付いた伝統芸能が、しっかりと受け継がれています。



ユネスコ無形文化遺産  
壬生の花田植

## あふれんばかりの 大自然

ブナ森、草原、湿原、清流、息づく植物や生き物、冬の雪景色、天然記念物のオオサンショウウオや希少種のカワシンジュガイ、ハッチョウトンボなど、保全活動も盛んです。



## 清く澄んだ 水の里

北広島町は水の里です。広島都市圏をはじめ、瀬戸の島々まで、命の水を送る「太田川」と中国地方最大の河川「江の川」の源流域で、おいしい名水・湧き水が豊富にあります。

